

【会員企業限定無料・アカデミー】生成AI時代の「原点回帰」 ～データ品質・要件定義・BCPの再設計～

【録画配信・9/8～10/10】（3826009）

JUAS ビジネスデータ研究会では、攻めのビジネスデータ活用について研究しています。今回は、研究会の枠を拡大し、JUASアカデミーとして開催いたします。JUAS会員企業の皆様もぜひご一緒に参加ください。※今回は、先日開催いたしました録画を公開いたします。

開催日時	2026年9月8日(火) 動画配信開始 2026年10月10日(土) 動画配信終了	
JUAS研修分類	ITアーキテクト・システム企画・IT基盤(ITアーキテクチャ)、データ・AI活用・技術動向(データサイエンス)	
カテゴリ	IS戦略策定・IS戦略評価・IS企画・IS企画評価 専門スキル	
DXリテラシー	What(DXで活用されるデータ・技術)：データ What(DXで活用されるデータ・技術)：デジタル技術	
講師	平本健二 氏 (独立行政法人 情報処理推進機構 上席執行役員 デジタル基盤センター長 AI セーフティ・インスティテュート 副所長)	
会場	オンライン配信（指定会場はありません）	
対象	会員限定 無料 初級	
開催形式	講義	
定員	無制限	
取得ポイント	※JUASアカデミーはITC実践力ポイント対象セミナーではありません。	
特記	※本録画は、8月19日に開催したアカデミーのアーカイブ配信です。	

主な内容

■受講形態

録画視聴のみ [【録画視聴のご注意】](#)

録画配信期間 : 2026年9月8日～2026年10月10日

■テキスト

マイページ掲載

■開催日までの課題事項

特になし

※本録画は、8月19日に開催したアカデミーのアーカイブ配信です。

視聴時間めやす：約60分

生成AI時代だからのこそ「原点回帰」、基礎に立ち戻ることが重要です。

有事のBCP対策やルール・社内規則のアジリティ向上、マニュアルの粒度、SBOM対応まで、今見直すべき土台を解説します。

プロンプトを含む要件定義の重要性や、運用データを元にした再学習、データ品質の担保など、

生成AIを安全かつ効果的に現場へ定着させ、ビジネスを実変化させるための最新動向とアプローチに迫ります。



●講師
平本 健二 氏
独立行政法人情報処理推進機構
デジタル基盤センター長
AIセーフティ・インスティテュート 副所長・事務局長

大手SIerからコンサルティング会社、経済産業省、デジタル庁等を経て現職。デジタル庁で政府のデータ戦略の責任者を務め、戦略から環境整備、サービス実現、国際調整等を推進。2023年4月から、データ環境だけでなく、ソフトウェア・エンジニアリング、デジタル・トランスフォーメーション、人材育成等も加えたデジタル社会の基盤を、総合的かつグローバルな視点で推進。スマートシティ、防災プロジェクトに参加するとともに、アドレス・ベースレジストリの整備、シビックテックコミュニティ活動に参加するなどまちづくりプロジェクトにも数多く参加。デジタル庁を併任するとともに東京大学等で講義も担当。